

事業報告（平成17年度）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学芸術資料館 公開日: 2022-11-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/00000503

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0
International License.



事業報告（平成17年度）

ANNUAL REPORT (April 1,2005～March 31,2006)

I. 展示関係

A. 収蔵品展一覧

「春季展」

会 期 平成17年4月5日（火）～5月1日（日）
入場者数 609人 27日間
出品点数 28点
会場 芸大芸術資料館陳列室

「新収蔵品展」

会 期 平成17年6月7日（火）～7月3日（日）
入場者数 977人 27日間
出品点数 42点
会場 芸大芸術資料館陳列室

「模写と粉本」

会 期 平成17年10月1日（土）～10月23日（日）
入場者数 690人 23日間
出品点数 30点
会場 芸大芸術資料館陳列室

「秋季展」

会 期 平成17年11月3日（木）～11月30日（水）
入場者数 1424人 28日間
出品点数 86点
会場 芸大芸術資料館陳列室

◎総計 3700人（105日開室）（展示点数 186点）

B. 展示概要

「春季展」

会 期 平成17年 4 月 5 日（火）～ 5 月 1 日（日）

入場者数 609人 27日間

出品点数 28点

会場 芸大芸術資料館陳列室

今回の展示は、本館収蔵品の中から、絵画と工芸作品を選び展示します。旧教員の作品から学生の卒業作品まで、幅広いバラエティーで構成しました。

卒業生あるいは教員による模写絵画や、竹内栖鳳・山元春挙らによる絵手本は、日本画教育の歴史を物語る、本学ならではの資料として興味深いものです。卒業制作の屏風作品には大正期らしい、写実とおおらかさが感じ取れます。工芸作品としては、染織・陶磁器・漆芸各分野から選びました。辻晉堂の陶彫は本来彫刻と見なければなりません、前衛的陶芸団体である走泥社に影響を与えたものです。京都という土地が持つ、伝統に根ざした近代的感覚が楽しめます。

名称	作者	技法／形態	制作時期
山元春挙絵手本集	山元春挙	墨画／卷子	明治35年
竹内栖鳳絵手本集	竹内栖鳳	墨画・膠彩／卷子	明治37年
川村曼舟絵手本集	川村曼舟	墨画・膠彩／卷子	明治43年
桜（岸竹堂筆）	西山翠嶂	墨画・部分膠彩／軸	明治41年
十二天像 水天像	入江波光	膠彩／軸	明治45年
山水図（谷文晁筆）	村上華岳	墨画・部分膠彩／軸	明治43年
釈迦成道図	村上華岳	墨画／軸	大正元年
粧	松井富美也	膠彩／屏風（6曲1隻）	大正2年
豹	稲垣仲静	膠彩／屏風（2曲1隻）	大正6年
平安春色	黒田重太郎	油彩／額	昭和14年
走鳥	須田国太郎	油彩／額	昭和28年
卵型印相達磨 No. 2	小牧源太郎	油彩／額	昭和38年
景観80 No. 3	小牧源太郎	油彩／額	昭和55年
港	今井憲一	油彩／額	昭和50年
MIRROR OF THE MIRROR NEW YORK			
	吉原英雄	リトグラフ／額	昭和47年
樹の聲人の聲 '92-B	吉原英雄	リトグラフ／額	平成4年
はばたく始祖鳥	吉原英雄	リトグラフ／額	平成8年
紫翠拗花瓶	清水六兵衛（六代）	焼成／立体	昭和8年
柘榴釉裏紅壺	近藤悠三	焼成／立体	昭和40年代
目は口であり、口は目である			
	辻晉堂	焼成／立体	昭和40年
朔北	藤平伸	焼成／立体	昭和62年
彌生	鈴木治	焼成／立体	平成2年
食篋	小倉博	象眼・截金／立体	昭和46年
やまなみ研出蒔絵箱	加藤幾子	乾漆・色固め平蒔絵／立体	昭和50年

蝶々	木若久美子	乾漆・呂色仕上／立体	昭和57年
風の便り	松井尚美	脱乾漆／立体	平成6年
黒い潮	佐野猛夫	臘纈／屏風（2曲1隻）	昭和44年
蓮文	三浦景生	型染／屏風（2曲1隻）	昭和56年

「新収蔵品展」

会 期 平成17年6月7日（火）～7月3日（日）

入場者数 977人 27日間

出品点数 42点

会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回は、新収蔵品の展示です。平成16年度に新たに収蔵された169点の資料（寄付47件、卒業作品6件）より、卒業作品を除く一部を展示いたします。今回は、本学に関わりの深い二人の現代美術家の作品と、京都の伝統を継承する有職雛人形、そして毎年ご寄付いただく本学版画研究室の小品集を紹介します。

関根勢之助は京都市立美術専門学校を卒業。本学の教員として、新たに設けられた構想設計研究室の基盤をつくりました。木村嘉子は、京都市立美術大学を卒業後、前衛的作品を発表し、NECOプリントと呼ばれる印刷機を使った新しい表現技法を開拓しました。また、丸平の通称で知られる雛人形細工司大木平蔵による雛人形は、故実に従って調製された有職雛で、公家文化の中心である京都にふさわしい工芸品として、本館の人形コレクションを充実させるものです。

ご寄贈いただきました方々には、重ねて厚くお礼を申し上げます。

名称	作者	技法／形態	制作時期
真夏の刻 61-B	関根勢之助	油彩／額	昭和36年
ブループログラム	関根勢之助	油彩／額	昭和40年
黄色の眠り 65-A	関根勢之助	油彩／額	昭和40年
沈黙のエヴァ	関根勢之助	油彩／額	昭和41年
室内の欲望	関根勢之助	油彩／平面	昭和45年
森の言葉	関根勢之助	書写／平面	昭和49年
森の言葉・展示記録写真	関根勢之助	白黒写真／額（5枚）	昭和49年
飢餓	関根勢之助	モノプリント・素描／額	昭和50年
青のデッサン1	関根勢之助	素描／額	平成7年
青のデッサン2	関根勢之助	素描／額	平成7年
青のデッサン3	関根勢之助	素描／額	平成7年
青のデッサン4	関根勢之助	素描／額	平成7年
青のデッサン5	関根勢之助	素描／額	平成7年
鳥の家	関根勢之助	接着／立体	平成5年
詩集	関根勢之助	彫刻／立体	平成11年
ベルンハルト・シュリンク著「朗読者」のために			
	関根勢之助	焼成・銀細工／立体	平成13年
レクイエム	関根勢之助	焼成／立体	平成14年
ジャングルジム（炉と灰）	関根勢之助	焼成／立体	平成14年
風景	木村嘉子	油彩／額	昭和27年

横臥裸婦習作	木村嘉子	油彩／額	昭和29年
裸婦立像習作	木村嘉子	油彩／額	昭和29年
昼	木村嘉子	油彩／額	昭和32年
作品 21-61	木村嘉子	油彩／額	昭和36年
作品 11-79	木村嘉子	NECOプリント／まくり	昭和54年
JOH V-7-3	木村嘉子	NECOプリント／平面	平成10年
PRINTLAB 2004：「 」			
	・村井美々・岸雪絵・田中良平・上原徹・赤城裕美・久保田愛 ・安藤紫野・野嶋革・森末由美子・牧彩子・浦井望・水口芳代子 ・石黒英彦・北野裕子・菊池薫 ・インクジェット・リトグラフ・木版 ・サイアノタイプ・セリグラフ・アクアチント ・メゾチント・エッチング／まくり（15枚）		
有職雛人形段飾り	大木平蔵五世（丸屋）衣装人形／立体		平成16年 昭和15年

「模写と粉本」

会 期 平成17年10月1日（土）～10月23日（日）
入場者数 690人 23日間
出品点数 30点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回の展示は、大和絵の代表的流派である土佐派の粉本と、絵画研究の参考資料として収集された東洋絵画の模写作品を選びました。

模写は写生とともに、絵画の世界で重要な役割を果たします。東洋では、粉本（ふんぽん）とよぶ下絵や参考図を入手し、蓄蔵することを重視しましたから、その制作方法である写生も模写も熱心に行いました。

粉本の機能は、直接の下絵のほか、閲覧した古画の模写、自作の手控えや、写生による記録、依頼主への図様報告など多岐にわたります。特に肖像画の制作においては、面貌部の粉本が作画依頼者との交渉に活用されました。ご覧頂けば、これらが、作品と作者の間に介在するさまざまな思いを伝えていることに気づかれるに違いありません。

本館所蔵の模本類は、画学校の時代から収集されましたが、明治末頃から、単に買い求めるだけでなく、積極的にこれを制作して充実に努めるようになりました。入江波光とその薫陶を受けた画家達が模本制作に専心し、その豊かな成果が遺されています。

これら模本は、現状模写と呼ばれる、緻密な表現によって、教育という本来の目的を充足するばかりか、作品としての可能性をも併せ持ちます。だからこそ、芸術大学の卒業作品の中にも模本があるのです。本学の絵画教育に見る模写の役割は、今なおその意義を失っていません。

名称	作者	技法／形態	制作時期
足利義晴像	土佐光茂	膠彩／裏打	天文19年
足利義輝像	源式	膠彩／裏打	室町時代
今井宗久像	土佐光吉	墨画／裏打	桃山時代
長谷川藤広像	土佐派	膠彩／裏打	江戸時代
長谷川藤広像	土佐派	墨画／裏打	元和3年

七十一番職人歌合	土佐光吉	墨画／卷子	慶長14年
狭衣物語絵	土佐派	墨画／卷子	江戸時代
平家物語絵巻	土佐派	墨画／卷子	江戸時代
清凉殿名所絵下絵	土佐光貞・光時・光孚	墨画・部分膠彩／卷子	寛政2年
花卉写生帖（第16紙）	土佐派	墨画・部分膠彩／まくり	江戸時代
鳥虫画帖（第10紙）	土佐派	墨画・部分膠彩／まくり	江戸時代
五大尊像 降三世明王像	作者不詳	膠彩／軸	明治33年
五大尊像 大威徳明王像	作者不詳	膠彩／軸	明治33年
職人尽図（狩野吉信）	入江波光・榊原雨村・村上華岳・二宮一鳩	膠彩／屏風（6曲1双）	明治45-大正4年
駿牛図	入江波光	墨画／軸	昭和8年
一休和尚像（没倫紹等）	入江波光	墨画・部分膠彩／軸	昭和14年
明恵上人像	林司馬	膠彩／軸	昭和25年
親鸞像（鏡御影）	林司馬	墨画／軸	昭和39年
細川蓮丸像	林司馬	膠彩／軸	昭和12年頃
狭衣物語絵巻	吉田友一	膠彩／軸	昭和8年
後鳥羽天皇像（伝藤原信実）	吉田友一	膠彩／軸	昭和12年
蓮花図（於子明）	林司馬	膠彩／軸	昭和12年頃
蓮花図（於子明）	吉田友一	膠彩／軸	昭和12年頃
虚堂和尚像	中島悠翠	膠彩／軸	昭和17年
秋草に鶉（土佐光起）	松野幸信	膠彩／軸	昭和初期
女史箴図巻（顧愷之）	木下章・岩井弘・岩倉寿・宮本道夫	膠彩／卷子	昭和52年
宗達筆風神図（京都：建仁寺）	飯室千津子	膠彩／額	昭和46年
宗達筆雷神図（京都：建仁寺）	橋田栄一郎	膠彩／額	昭和46年
李迪筆牡丹図	竹内忠男	膠彩／軸	昭和50年
普賢菩薩像（東京：東京国立博物館）	内田良子	膠彩／額	昭和55年
寝覚物語絵巻（奈良：大和文華館）	岡田由美	膠彩／額	昭和57年

「秋季展」

会 期 平成17年11月3日（木）～11月30日（水）
 入場者数 1424人 28日間
 出品点数 86点
 会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回の展示では、昨年度寄贈を受けた作品のうち未公開分を中心に絵画と陶磁器作品を選びました。

昨年度の寄贈作品は、この夏に開催いたしました新収蔵品展で大部分を展示いたしました。この度はまだ紹介していない作品を展示します。

日本画家で文化勲章受章者の池田遙邨が青年期に描いた水彩画40点、本学の前身京都市立美術大学の教員をつとめた高林和作の油彩作品と素描資料、そして、京都府画学校の教員をつとめた鈴木百年・松年親子の作品と、どれも本学の歴史に深く関わる作家の作品です。また、同じく美術大学の教員だった川端彌之助の油彩作品は、一昨年に寄贈を受けたものですが、昨年展示できなかった分を紹介しています。

併せて、洋画家、浅井忠・村山槐多の水彩や、京都市立美術工芸学校の旧教員で文化勲章も受章した徳岡神泉の若き日の大作も展示しております。近藤悠三・富本憲吉・藤本能道ら本学ゆかりの人間国宝の作家をはじめとする、近代の陶磁器作品ともどもお楽しみください。

名称	作者	技法／形態	制作時期
灯台	池田遙邨	膠彩／額	昭和33年
池田遙邨絵画資料	池田遙邨	水彩／まくり（40枚）	明治44-大正4年
晩秋	徳岡神泉	膠彩／額	大正5年
百福集会図	鈴木百年	墨画淡彩／軸	明治時代
百寿図	鈴木百年	墨画淡彩／軸	明治時代
万寿無疆図	鈴木松年	膠彩／軸	明治33年
鵬声福雲図	鈴木松年	墨画・部分膠彩／軸	明治44年
梅花図	鈴木松年	墨画／軸	明治時代
風景	高林和作	油彩／額	昭和4-7年頃
秋山図	高林和作	油彩／額	昭和25-30年頃
にぎり江	高林和作	油彩／額	昭和34年
熊野の海	高林和作	油彩／額	昭和41年
河畔新緑	高林和作	油彩／額	昭和43年
風景	高林和作	水彩／額	昭和4-7年頃
裸婦	高林和作	水彩／額	昭和4-7年頃
人物	高林和作	水彩／額	昭和4-7年頃
静物	高林和作	水彩／額	昭和41年
写生帳	高林和作	鉛筆描／冊子	昭和11年
写生帳	高林和作	ペン描／冊子	昭和35年
写生帳	高林和作	鉛筆描／冊子	昭和時代
写生帳	高林和作	水彩画／冊子	昭和41年
写生帳	高林和作	パステル描・水彩画／冊子	昭和41年
横臥裸婦	高林和作	鉛筆描／まくり	昭和4-7年
裸婦	高林和作	鉛筆描／まくり	昭和4-7年
女性像	高林和作	鉛筆描／まくり	昭和4-7年
裸婦	高林和作	ペン描／まくり	昭和25-35年
裸婦	高林和作	コンテ描／まくり	昭和25-35年
裸婦肖像	高林和作	コンテ描／まくり	昭和25-35年
裸婦群像	高林和作	ペン描／まくり	昭和25-35年
銅壺を磨く婦人	川端彌之助	油彩／額	大正12-14年頃
サン・クルウ（橋の風景）	川端彌之助	油彩／額	大正12-14年頃
パッシー附近	川端彌之助	油彩／額	大正12-14年頃
コスチュームブラン	川端彌之助	油彩／額	大正12-14年頃
清水寺秋景	川端彌之助	油彩／額	昭和11年

府立植物園にて	川端彌之助	油彩／額	昭和14年
黄蘗山	川端彌之助	油彩／額	昭和31年
東福寺東司	川端彌之助	油彩／額	昭和45年
琵琶湖風景	浅井忠	水彩／額	明治38年
信州風景	村山槐多	水彩／額	大正3年
池畔夕景	小合友之助	水彩／まくり	大正11年
染付陶板「曲る道」	富本憲吉	焼成／額	大正15年
色絵草花文様盛器	清水六兵衛（六代）	焼成／立体	昭和10年
黒薩摩孔雀模様三首壺	藤本能道	焼成／立体	昭和31年頃
鐺口赤絵花瓶	河合卯之助	焼成／立体	昭和38年頃
山染付水指	近藤悠三	焼成／立体	昭和45年頃
緑釉窯変花瓶	森野嘉光	焼成／立体	昭和53年
展	浅見隆三	焼成／立体	昭和56年

Ⅱ. 教育普及関係

A. 収蔵品貸出状況

本学外に貸し出された収蔵品は下記のとおりである。

総計 27件 72点

貸出先

公開期間 展覧会名等

資料名	作者	形態（員数）
岐阜県美術館		
2005/08/27～2005/10/23 第3回円空大賞展		
蓮文	三浦景生	屏風（2曲1隻）
川端 史子		
2006/01/10～2006/01/15 没後10年 川端健生作品展		
木立	川端健生	額（1面）
福井県立若狭歴史民俗資料館		
2005/10/08～2005/11/06 若狭湾と中世の海の道－若狭湾の浦々と日本海流通		
一遍上人絵伝（金蓮寺本）	二宮一鳩	卷子（1巻）
財団法人徳川黎明会 徳川美術館		
2005/10/01～2005/11/06 絵画でつづる源氏物語－描き継がれた源氏絵の系譜		
源氏物語画帖	土佐派	まくり（15枚）
若紫図	土佐派	まくり（1枚）
大和文華館		
2005/10/08～2005/11/13 復古大和絵師 為恭－幕末王朝恋慕		
蘭陵王童舞図	冷泉為恭	軸（1幅）
京都国立近代美術館長		
2005/11/01～2006/05/14 須田国太郎展		
走鳥	須田国太郎	額（1面）
笠岡市立竹喬美術館		
2005/09/10～2005/11/27 <竹橋>時代の竹喬		
南国	小野竹喬	軸（1幅）
園部町教育委員会		
2005/10/01～2005/11/27 園部ゆかりの画家たち－田村宗立・大塚春嶺・人見少華・岡村宇太郎		
漁夫の娘	岡村宇太郎	額（1面）
京都市学校歴史博物館		
2005/10/15～2006/01/17 美術工芸品に観る鳥たち－京都市立学校の名品と上村淳之		
竹内栖鳳絵手本集	竹内栖鳳	卷子（1巻）

鶏	竹内栖鳳	軸（1幅）
梅もどきに山雀	竹内栖鳳	軸（1幅）
蓮に鶴鴒	竹内栖鳳	軸（1幅）
漆に目白	竹内栖鳳	軸（1幅）
櫨にひたき	谷口香 _二	軸（1幅）
つるもどきに目白	谷口香 _二	軸（1幅）
鶯雛	谷口香 _二	軸（1幅）
鳶	菊池芳文	軸（1幅）
鴛鴦	菊池芳文	卷子（1巻）
山鳥	菊池芳文	卷子（1巻）
楓に燕	菊池芳文	軸（1幅）
枯芒に四十雀	菊池芳文	軸（1幅）
川北霞峰絵手本集	川北霞峰	卷子（1巻）
川村曼舟絵手本集	川村曼舟	卷子（1巻）
柳に燕	三宅呉暁	軸（1幅）
三宅呉暁絵手本集	三宅呉暁	卷子（1巻）
栗にひたき	山元春拳	軸（1幅）
鳴	上村淳之	額（1面）

平金 有一

2005/09/23～2005/10/16 平金有一展（主催:伊丹市・（財）伊丹市文化振興財団）
 白の起伏 平金有一 屏風（2曲1隻）

大分市教育委員会

2005/10/21～2005/11/20 都へのあこがれ－戦国・織豊期の太友氏と豊後
 足利義晴像 土佐光茂 裏打（1枚）
 足利義輝像 源次 裏打（1枚）

京都市美術館

2005/10/25～2006/01/15 修羅と菩薩のあいだで－もうひとりの人間像
 魚藍観音 福田紀斎 軸（1幅）
 隻履達磨図 星賀寿仙 軸（1幅）
 半偈捨身 光宗鳳郷 軸（1幅）
 子持観音 田中春犁 軸（1幅）

茨城県陶芸美術館

2006/01/21～2006/03/21 日本陶芸100年の精華
 日蝕 藤本能道 立体（1個）

富山県水墨美術館豊橋市美術博物館

2006/04/07～2006/06/11 麗しき大和心－近代の日本画にみる富士と桜の美
 入相告ぐる頃 吉川観方 屏風（2曲1双）
 春雨 入江波光 軸（1幅）

日立市郷土博物館

2006/03/21～2006/05/14 加守田章二と竹内彰－大甕陶苑からの出発

壺 加守田章二 立体（1個）

大津市歴史博物館

2006/03/04～2006/04/16 大津絵

傘持美人図 作者不詳 軸（1幅）

藤娘 作者不詳 軸（1幅）

財団法人 香雪美術館

2006/03/11～2006/04/23 自然を愛した日本画家 小野竹喬－こころの風景

南国 小野竹喬 軸（1幅）

財団法人松伯美術館

2006/12/15～2007/02/04 京都の画家シリーズ1 徳岡神泉展

晩秋 徳岡神泉 額（1面）

財団法人中信美術奨励基金

2006/03/09～2006/03/19 第18回「京都美術文化賞受賞記念展」

芳春 望月重延 立体（1個）

奈良県立万葉文化館

2006/07/29～2006/10/09 中村大三郎・由里本出 日本画展

花を持てる聖者 中村大三郎 屏風（3曲1隻）

柔かき日蔭 中村大三郎 屏風（4曲1隻）

奈良県立万葉文化館

2006/04/08～2006/05/14 布と土に詩う－万葉の歌など 三浦景生展

蓮文 三浦景生 屏風（2曲1隻）

沈 明姫

2006/02/18～2006/03/21 沈明姫漆展－漆工胎骨の整体－

自我 沈明姫 立体（1個）

笠岡市立竹喬美術館

2006/06/10～2006/07/17 生誕110年記念「凝視の眼 徳岡神泉」展

水汀 徳岡神泉 軸（1幅）

晩秋 徳岡神泉 額（1面）

牡丹（落花） 徳岡神泉 卷子（1巻）

自画像 徳岡神泉 額（1面）

山岸 セツ子

2006/03/10～2006/03/30 京都日本画の精鋭-京都芸大を巣立った画家たち

春近し 山岸純 額（1面）

上原 百合子

2006/03/10～2006/03/30 京都日本画の精鋭-京都芸大を巣立った画家たち

野なかのばら 上原卓 額（1面）

大野 英美子

2006/03/10～2006/03/30 京都日本画の精鋭-京都芸大を巣立った画家たち

彼岸花蕾

大野俣嵩

額（1面）

大原 れいら

2006/04/16～2006/05/14 [土から陶へ]の現況展

コルセットの女とフォンデューされた月

大原れいら

立体（3個）

B. 特別閲覧許可状況

本学収蔵品の特別閲覧状況は、下記の通りである。

学内関係者閲覧 3件

学内貸出 6件

学外特志者閲覧 10件

総計 19件

C. 博物館学実習受入状況

本学博物館学課程の博物館学実習について、本施設では下記の者を受け入れた。

浅田 侑香	上林 和統	齋藤 雅恵	首藤 玉樹	松田 啓子
山根 文乃	吉田 典子	折尾 佑子	魚住 侑子	梶山 千鶴
菊井 郁	倉田紗緒里	車谷 典子	小宮山麻菜	坂井由美子
櫻井 彩子	高橋菜摘子	西村 祥子	初田早由理	廣田 幸
安田 洋子	野嶋 革	廣瀬 千晶	池上 典衣	田坂 彩
田中 祥子	安藤 真美	戸田 千晴	森口可奈子	入江さくら
奥田 晶子	角田 仁美	福元 幸恵	石原 麻衣	

以上34名

Ⅲ. 保存管理関係

A. 収蔵品補修装備状況

本年度補修装備を行った収蔵品は、下記の通りである。

総計10件 12点

鳶	菊池芳文	1軸
内容：掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
鴛鴦	菊池芳文	1軸
内容：掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
山鳥	菊池芳文	1軸
内容：掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
蘭陵王童舞図	冷泉為恭	1軸
内容：本紙染み抜き。剥落止め。総裏打ち替え。太巻桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
共栄圏趣味応接室向飾棚及工芸品図案	大西敏郎	2面
内容：まくり2枚を木地枠額2面に仕立て直し。裏打ち。剥落止め。紙箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
妓生	津田正太郎	1面
内容：軸1幅を木地枠額装へ仕立て直し。剥落止め。紙箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
南国	小野竹喬	1軸
内容：本紙染み抜き総裏打ち替え。太巻・桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
松陰雨日画稿	奥村厚一	1面
内容：裏打ち済みまくりを木地枠額装仕立て。紙箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
三つの椅子	池田道夫	1面
内容：本紙貼り込みパネルを木地外枠額装仕立て。紙箱製作。 (佐々木墨彩堂)		
両界曼荼羅図（金剛界・胎藏界）	作者不詳	2幅
内容：掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。 (佐々木墨彩堂)		